

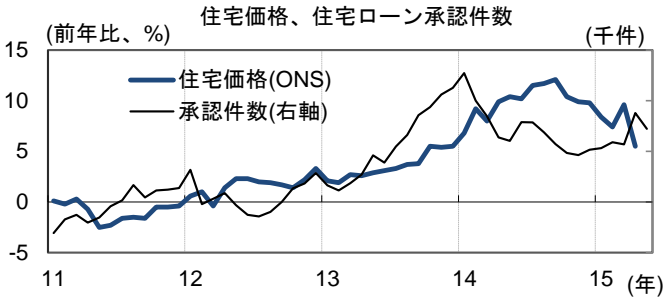
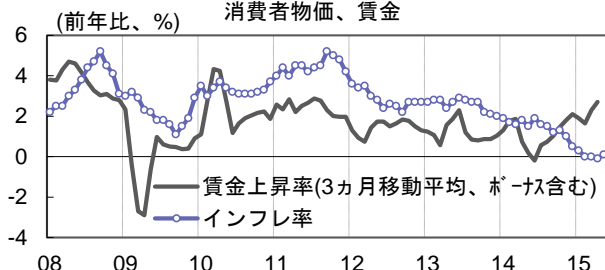

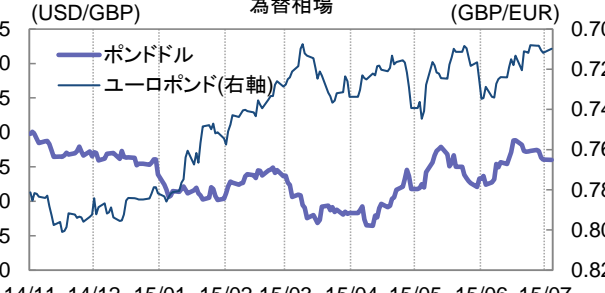
英国経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	消費、雇用、消費者信頼感
<p>英国景気は拡大ペースに減速がみられるものの、底堅さを維持している。第1四半期の実質GDP成長率は前期比+0.4%と、前期の同+0.8%から減速した。第2四半期の動向をみると、個人消費については、低インフレと名目賃金上昇率の加速による実質賃金増を背景に消費者信頼感が高水準にあることを反映し、底堅く推移している。住宅市場についても、住宅価格は上昇ペースの鈍化が続いているが、住宅ローン承認件数は増加傾向にあるなど、市況に底打ちの動きがみられる。個人消費の先行きについては、雇用情勢の改善等を背景に、底堅い推移が予想される。また企業投資については、資源安による利益率の改善や低金利、内需の堅調さ等が底支えとなろう。ただし、石油・ガス関連企業では、原油安が引き続き重石となると考えられる。また輸出については、ユーロ圏景気の持ち直しというプラス要因がある一方、対ユーロでのポンド高が逆風となっている。製造業PMIの輸出受注をみると直近3か月連続で減少しており、輸出の伸びは限定的となる公算が大きい。</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>5月の小売売上は前月比+0.2%と、高めの伸びとなった前月の同+0.9%から減速したが、プラスの伸びを維持した。雇用情勢をみると、2~4月期の雇用者数は11~1月期から11.4万人増の3110万人となった。4月の失業率は前月から変わらず5.5%。また、4月の名目賃金上昇率(3か月移動平均、ボーナス含む)は前年比+2.7%と前月の同+2.3%から加速した。消費者信頼感、5月に総選挙をめぐる不透明感から景気・家計に対する見通しが悪化したことを受け、1.1まで低下した。しかし、総選挙の結果、保守党による単独政権が誕生し、政治的な不安定感が当面は和らいだこともあって、6月には5.1まで持ち直した。6月の内訳をみると、4月のインフレ率がマイナスとなったことでインフレ期待が弱まった一方、低インフレと名目賃金上昇率の加速による実質所得の増加と低金利で高額商品購買意欲が押し上げられた。これらを鑑みると、個人消費は今後も堅調に推移すると考えられる。</p>
<p>5月の鉱工業生産は前月比+0.4%と、4か月連続でプラスの伸びを示した。6月の製造業PMIは51.4と、拡大・縮小の分岐点である50を上回ったが、年初以降最も低い水準となった。国内受注は堅調さを維持しているものの、ポンド高・ユーロ安を受けたユーロ圏からの輸出受注減等により、新規受注全体が減速しており、今後、生産の伸び鈍化が予想される。</p>	<p>5月の消費者物価上昇率は前年比+0.1%と、1960年以來のマイナスとなった前月(同▲0.1%)からプラスに転じた。下押し要因は引き続き原油安によるエネルギー・交通関連価格の低下と、スーパー間の価格競争等を受けた食料品価格の低下だが、これらの低下幅は縮小した。コアインフレ率についても、同+0.9%と前月の同+0.8%から僅かに上昇したが、その水準は依然低い。</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
金利・為替相場	
<p>政策金利：イングランド銀行(中央銀行、BOE)は6月の金融政策委員会(MPC)で、政策金利の0.50%での据え置きと資産買取規模(3,750億ポンド)の維持を全会一致で決定した。17日公表の議事録では、他の国が金融政策の正常化に動く可能性が強まる中、その影響が英国に及ぶ可能性を指摘する一方、英国の金融政策の道筋は国内のインフレ見通しに基づくものであり、「他国の中央銀行の行動に左右されるものではない」との考えを示した。</p>	
<p>市場金利(6月~)：長期金利(10年物国債利回り)は6月に1.84%で始まった。6月3日に欧州中央銀行のドラギ総裁が債券市場のボラティリティを容認する発言をしたことを受けた世界的な債券安の動きを受け、10日には昨年11月以来となる2.14%まで上昇した。ギリシャ支援交渉への警戒感から安全資産需要が高まり、6月中旬にかけて利回りは一旦低下したが、合意への期待感等を受けて26日には2.18%まで上昇した。しかしその後はギリシャ向け金融支援の失効と債権団が求める緊縮策をめぐる国民投票等でギリシャをめぐる不透明感が再度高まったことで質への逃避が強まり、足元、利回りは2%近傍まで低下している。</p>	
<p>為替相場(6月~)：ポンドの対ドル相場は6月に1ポンド=1.52ドルで始まった。英鉱工業生産や小売売上等が市場予想を上回る伸びとなったことから、6月中旬過ぎまでポンドは上昇傾向が続き、19日には昨年11月以来の高水準となる1.588ドルまで上昇した。しかしその後はギリシャ懸念等を背景に下落し、足元1.56ドル近傍で推移している。</p>	
 <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	 <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>

1. 年、四半期

	12	13	14	2014/Q2	Q3	Q4	2015/Q1	Q2	
実質GDP成長率*	0.7	1.7	3.0	0.9 3.0	0.7 3.0	0.8 3.4	0.4 2.9	-	
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)	4.2	5.3	8.0	3.6 11.9	▲ 0.2 7.6	0.3 5.1	2.0 5.7	-	
鉱工業生産*	▲ 2.7	▲ 0.5	1.7	0.3 1.9	0.2 1.3	0.4 1.3	0.2 1.0	-	
	製造業	▲ 1.3	▲ 2.0	7.1	0.5 3.2	0.4 3.1	0.4 2.9	0.1 1.4	-
信頼感指数*	製造業	▲ 6.7	▲ 2.0	7.1	10.2	7.2	6.2	5.3	0.9
	消費者	▲ 20.1	▲ 10.1	4.4	6.9	5.0	3.6	4.2	4.4
小売売上数量*	0.8	1.4	3.9	1.6 4.3	0.4 2.9	2.3 5.1	0.9 5.3	-	
失業者数 (失業保険ヘース)* (千人) (前期比、%)	1,585.6	1,421.9	1,037.6	1,080.6	980.3	908.2	824.3	-	
失業率*	失業保険基準(%)	4.7	4.3	3.0	3.0	2.8	2.6	2.3	-
	ILO基準(%)	8.0	7.6	6.2	6.3	6.0	5.7	5.5	-
平均賃金収入* (ボーナス含む) (前年比、%)	1.4	1.2	1.2	▲ 0.2	1.0	2.1	2.3	-	
生産者価格	工業品産出価格	2.1	1.3	▲ 0.0	0.1 0.4	▲ 0.3 ▲ 0.3	▲ 0.9 ▲ 0.8	▲ 0.7 ▲ 1.8	-
	原材料投入価格	1.3	2.6	1.5	▲ 1.5 ▲ 4.6	▲ 3.2 ▲ 7.5	▲ 3.7 ▲ 9.3	▲ 5.9 ▲ 13.5	-
小売物価	消費者物価(CPI)	2.8	3.1	2.4	0.7 1.7	0.0 1.5	0.1 0.9	▲ 0.7 0.1	-
	総合指数(RPI)	3.2	3.0	2.4	0.8 2.5	0.4 2.4	0.2 1.9	▲ 0.4 1.0	-
	住宅ローン金利を除く(RPIX)	3.2	3.1	2.4	0.9 2.6	0.4 2.5	0.2 2.0	▲ 0.4 1.0	-
住宅価格 (HBOS, Halifax index)	▲ 0.6	4.6	8.8	2.3 9.5	2.7 9.4	0.3 8.4	2.6 7.7	-	
財輸出金額	世界計 (百万ポンド) (前年比、%)	305,142	306,765	292,204	73,151	71,324	73,733	71,490	-
	対EU28カ国 (百万ポンド) (前年比、%)	153,181	154,579	147,293	37,878	35,946	36,137	33,563	-
財輸入金額	世界計 (百万ポンド) (前年比、%)	414,114	419,364	413,419	103,274	103,738	103,825	101,909	-
	対EU28カ国 (百万ポンド) (前年比、%)	209,644	223,712	225,852	56,530	56,320	56,887	55,346	-
財貿易収支	世界計 (百万ポンド)	▲ 108,972	▲ 112,599	▲ 121,215	▲ 30,123	▲ 32,414	▲ 30,092	▲ 30,419	-
	対EU28カ国 (百万ポンド)	▲ 56,463	▲ 69,133	▲ 78,559	▲ 18,652	▲ 20,374	▲ 20,750	▲ 21,783	-
経常収支* (百万ポンド)	▲ 61,925	▲ 76,655	▲ 105,651	▲ 24,608	▲ 31,806	▲ 28,930	▲ 26,548	-	
通貨供給量* M4: (前年比、%)	▲ 0.9	0.2	▲ 1.2	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 0.5	-	
公共部門所要借入額 (PSNCR) (百万ポンド)	17,754	16,284	23,498	14,975	19,628	23,498	21,364	-	
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	88.6	92.4	95.7	99.4	94.4	95.7	105.8	-	
政策金利(レボ金利) (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
ユーロ・ボンド金利(3ヵ月物) (%)	0.83	0.51	0.54	0.53	0.56	0.56	0.56	0.57	
国債利回り(10年物) (%)	1.88	2.36	2.53	2.70	2.59	2.07	1.63	1.87	
米ドル/ポンド為替相場	1.585	1.565	1.648	1.683	1.670	1.583	1.515	1.532	
ポンド/ユーロ為替相場	0.811	0.849	0.806	0.815	0.794	0.789	0.744	0.722	
円/ポンド為替相場	126.46	152.58	174.33	171.85	173.54	181.25	180.44	185.95	
ポンド実効相場**	83.00	81.43	86.99	86.93	88.06	87.33	89.41	91.20	

(注) 特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレボ金利が期末値、その他が期中平均値。*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

2. 月次

		2014/11	12	2015/01	2	3	4	5	6
実質GDP成長率*		データは四半期のみ							
		0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	0.2	0.6	0.3	0.4	-
鉱工業生産*		1.6	1.2	1.5	0.4	1.1	1.2	2.1	-
	製造業	0.8	0.2	▲ 0.8	0.4	0.4	▲ 0.4	▲ 0.6	-
		3.4	3.0	1.8	1.2	1.2	0.1	1.0	-
信頼感指数*	製造業	6.3	6.8	6.1	8.4	1.3	1.4	2.1	▲ 0.8
	消費者	2.6	3.1	3.0	3.9	5.6	6.9	1.1	5.1
小売売上数量*		1.6	▲ 0.1	0.2	0.6	▲ 0.6	0.9	0.2	-
		6.7	4.0	6.1	5.6	4.3	4.6	4.6	-
失業者数 (千人)		908.6	881.3	845.6	821.2	806.1	798.3	791.8	-
(失業保険ヘ-ス)									
(前月比、%)		▲ 2.8	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 2.9	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 0.8	-
失業率*									
(失業保険基準、%)		2.6	2.6	2.5	2.4	2.3	2.3	2.3	-
(ILO基準、%)		5.8	5.7	5.7	5.6	5.5	5.5	-	-
平均賃金収入*									
(前年比、%)		1.9	2.4	1.4	1.1	4.4	2.6	-	-
(ボーナス含む)									
(3ヵ月平均 前年同期比、%)		1.8	2.1	1.9	1.7	2.3	2.7	-	-
生産者価格	工業品産出価格	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	-
		▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 1.6	-
	原燃料投入価格	▲ 0.8	▲ 3.3	▲ 3.6	0.2	0.1	1.4	▲ 0.9	-
		▲ 8.3	▲ 11.6	▲ 14.1	▲ 13.5	▲ 13.1	▲ 11.0	▲ 12.0	-
物価	消費者物価(CPI)	▲ 0.3	0.0	▲ 0.9	0.3	0.2	0.2	0.2	-
		1.0	0.5	0.3	0.0	0.0	▲ 0.1	0.1	-
	総合指数(RPI)	▲ 0.2	0.2	▲ 0.8	0.5	0.2	0.4	0.2	-
		2.0	1.6	1.1	1.0	0.9	0.9	1.0	-
住宅ローン金利を除く(RPIX)		▲ 0.2	0.2	▲ 0.9	0.5	0.2	0.4	0.2	-
		2.0	1.7	1.2	1.0	0.9	0.9	1.1	-
住宅価格		0.5	1.1	1.9	▲ 0.4	0.6	1.6	▲ 0.1	-
	(HBOS, Halifax index)	8.1	7.8	8.5	8.3	8.1	8.5	8.6	-
財輸出金額	世界計 (百万ポンド)	24,351	24,857	24,313	23,348	23,829	24,488	-	-
	(前年比、%)	▲ 1.2	▲ 1.9	1.2	▲ 3.5	▲ 7.5	▲ 0.7	-	-
	対EU28カ国 (百万ポンド)	11,924	11,975	11,399	11,163	11,001	11,056	-	-
(前年比、%)		▲ 1.9	▲ 6.8	▲ 5.7	▲ 8.6	▲ 15.6	▲ 13.8	-	-
財輸入金額	世界計 (百万ポンド)	34,011	35,165	33,306	34,069	34,534	33,049	-	-
	(前年比、%)	▲ 2.5	4.3	▲ 4.7	0.6	2.3	▲ 3.7	-	-
	対EU28カ国 (百万ポンド)	18,886	19,149	18,366	18,703	18,277	17,523	-	-
(前年比、%)		▲ 2.1	2.4	▲ 2.7	▲ 1.6	0.2	▲ 6.3	-	-
財貿易収支									
世界計 (百万ポンド)		▲ 9,660	▲ 10,308	▲ 8,993	▲ 10,721	▲ 10,705	▲ 8,561	-	-
対EU28カ国 (百万ポンド)		▲ 6,962	▲ 7,174	▲ 6,967	▲ 7,540	▲ 7,276	▲ 6,467	-	-
経常収支*		データは四半期のみ							
(百万ポンド)									
通貨供給量*									
M4: (前年比、%)		▲ 2.8	▲ 1.2	▲ 2.0	▲ 3.0	▲ 0.5	0.1	0.7	-
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)		9,230.0	23,498.0	▲ 17,354	1,803	21,364	▲ 2,731	12,383	-
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)		97.9	95.7	98.7	102.9	105.8	108.6	-	-
政策金利(レボ金利) (%)		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ボンド金利(3ヵ月物) (%)		0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.57	0.57	0.57
国債利回り(10年物) (%)		2.13	1.87	1.55	1.65	1.68	1.62	1.92	2.05
米ドル/ポンド為替相場		1.578	1.563	1.516	1.533	1.496	1.495	1.546	1.557
ポンド/ユーロ為替相場		0.791	0.788	0.767	0.741	0.723	0.723	0.722	0.721
円/ポンド為替相場		183.53	186.75	179.37	182.07	180.06	178.81	186.67	192.68
ポンド実効相場**		87.02	87.54	87.79	90.10	90.41	90.10	91.36	92.13

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

** 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレボ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。